

◎4-1-1. アップロード

(4)-1 制度移換金データ 中小企業退職金共済、厚生年金基金、確定給付企業年金

●ご利用にあたって

- ◆ WEB事務システムからデータ送信するデータファイルとデータ項目の詳細について記載しています。
- ◆ 「アップロードデータレイアウト」、「データ項目の説明」および「CSVファイル」で構成されています。

アップロードデータレイアウト	データファイルのデータ項目名称、データの属性(例 半角数字 6桁)、データ設定が必須/任意等を記載しています。
データ項目の説明	データコードの意味、具体例、コード値を設定する際の留意点等を記載しています。
CSVファイル	企業でWEB事務システムに直接取り込むデータファイルを作成する際の作成ルールについて記載しています。

- ◆ 事務手続きの流れについては、本節では記載していません。
まずは事務手続きの流れをご理解の上、ご使用ください。事務手続きの流れに関わる記載箇所は、
《事務手続きについては、こちらをご参照ください》に記載しています。

《事務手続きについては、こちらをご参照ください》

- 3-2-3. 他の退職金制度から資産を持込む手続き(制度移換)
 - (2) 制度移換の登録(中小企業退職金共済、厚生年金基金制度、確定給付企業年金制度)
 - (5) 制度移換登録内容の訂正

アップロードデータレイアウト(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○
2	企業コード	半角数字 8桁	○
3	加入者番号	半角数字 10桁	※
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○
9	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	○
10	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	○
11	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	○
12	制度移換額	半角数字 最大15桁	○
13	通算拠出期間年数	半角数字 最大2桁	※
14	通算拠出期間月数	半角数字 最大2桁	※

《必須》各項目の設定条件を表示

○ : 必須 ※ : 条件によっては必須/任意 空白 : 任意 × : 不可
 条件の詳細は項目説明を参照

《設定》取扱い可能な文字を表示

半角数字 半角英数字 半角カナ

取扱い可能な文字詳細は、10-1-1_入力可能な文字コードをご参照ください。



ご注意ください

WEB画面から入力する場合とファイルアップロードによる入力の場合は、取扱い可能な文字に違いがありますので、ご注意ください。

● データ項目の説明(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○

NRKが採番したプランの番号(6桁)を設定します。前「0」付き、設定は必須です。

例: 001234

No.	データ項目	設定	必須
2	企業コード	半角数字 8桁	○

NRKが採番した企業のコード(8桁)を設定します。設定は必須です。

例: 20001234

No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

加入者等を特定するためにNRKが採番したコード(10桁)を前「0」付きで設定します。
加入者番号で加入者を特定する方法を採用されている場合は、設定は必須です。

例: 0012345678

[次ページへ続く](#)

● データ項目の説明(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

前ページからの続き



ご注意ください



従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用している場合、ご注意ください。
加入者番号を設定された場合、加入者番号で加入者の特定した上で処理を行います
(加入者番号の設定はお勧めしません)。

例： 年金 太郎の従業員番号、氏名カナは正しいが、加入者番号が別人(確定 次郎)

年金太郎		確定次郎	
加入者番号	0001112228	加入者番号	0001112229
従業員番号	A01001	従業員番号	B01002
氏名カナ	ネンキン タロウ	氏名カナ	カクテイ ジロウ

《データの設定》

加入者番号	従業員番号	氏名カナ
0001112229	A01001	ネンキン タロウ

▶ 間違えて確定 次郎の加入者番号を設定した

同一データ内で「加入者番号」と「従業員番号」
「氏名カナ」で特定する人物が異なる



①WEB事務システムチェック

アップロードファイルについて、WEB事務システム
での入力チェックで「エラー(送信可)」※となります。



②NRKへ送信

ホスト処理では、加入者番号が優先されますので以
下の通りの処理結果となります。

年金 太郎 : 処理しない

確定 次郎 : 処理する

※「エラー(送信可)」の詳細は、2-1-3(1)エラー発生時の対応をご参照ください。

● データ項目の説明(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※

従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。
加入者を識別する企業の従業員番号を設定します。

例: W12345

No.	データ項目	設定	必須
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※

加入者の氏名カナを設定します。
従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。

例: ネンキン タロウ

No.	データ項目	設定	必須
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○

資産管理機関へ制度移換金を入金する日(実際の入金日)を設定します。西暦8桁、設定は必須です。

例: 制度移換金の実際の入金日が2014年5月20日の場合
20140520

No.	データ項目	設定	必須
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○

制度移換の基準日を設定します。入金予定年月日と同じ日付も設定できます。
入金予定年月日より将来の日付は設定できません。西暦8桁、設定は必須です。

例: 制度移換の基準日が2014年5月1日の場合
20140501

● データ項目の説明(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○

過去の積み立て分をDCへ移換する制度を設定します。以下のコードから該当する制度を選び、設定します。
半角数字2桁、設定は必須です。

《設定するコード》

03 : 厚生年金基金

06 : 中小企業退職金共済

14 : 確定給付企業年金(基金型)

15 : 確定給付企業年金(規約型)

No.	データ項目	設定	必須
9	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	○

加入者の入社年月日を設定する場合はほとんどです。
ただし、移換元制度の給付算定上の起算日と入社年月日が異なる場合は、移換元制度の給付算定上の起算日を設定します。設定は必須です。

例1: 入社年月日が1975年4月1日、給付算定上の起算日も入社年月日と同じ1975年4月1日の場合

19750401

例2: 入社年月日が1975年2月1日、給付算定上の起算日が1975年10月1日の場合

19751001

● データ項目の説明(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
10	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	○
11	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	○

入社年月日もしくは移換元制度の給付算定上の起算日から、DC加入日の前月までの期間を年数と月数に分けて設定します(DCに通算する加入者等期間になります)。設定は必須です。

60歳までの期間でDCに通算する加入者等期間を設定します。



入社年月日、給付算定上の起算日を期間計算の初月に含める、含めない

他の制度から過去の積み立て分を移換する場合、制度移換金とともに、当該他制度の加入期間についてもDCの加入期間に通算します。

入社年月日または移換元制度の起算日を算定の初月として含める、含めないなど、移換元制度の給付算定上の期間については、移換元制度の規約等をご確認ください。



複数の制度から制度移換がある場合

複数の制度から制度移換がある場合、重複する期間は合算しません。
詳細は「3-2-3. 他の退職金制度から資産を持込む手続き ご参考」をご参照ください。

例： 移換元制度からDCへの通算する加入者等期間が7年10ヵ月の場合

移換通算加入者等期間年数	7
移換通算加入者等期間月数	10



60歳到達後も加入可能なプラン

通算加入者等期間として算入可能な期間は、60歳までの期間に限られます。

● データ項目の説明(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
12	制度移換額	半角数字 最大15桁	○

移換元制度から移換する加入者別の金額を設定します。
1円以上円単位、半角数字 最大15桁で設定します。設定は必須です。

例: 移換元制度から125万円をDCへ入金する

1250000

No.	データ項目	設定	必須
13	通算拠出期間年数	半角数字 最大2桁	※
14	通算拠出期間月数	半角数字 最大2桁	※

移換元制度の掛金拠出のあった期間を年数と月数に分けて設定します(DCに通算する拠出期間になります)。

① 60歳未満の加入者

設定は不要です。「設定なし」の場合、移換通算加入者等期間と同一と見做します。

② 60歳以上の加入者

設定は必須です。60歳超を含む期間(「60歳到達日の前日が属する月」の次月以降も含む期間)を設定します。

例: 移換元制度の掛金拠出のあった期間が8年10ヵ月の場合

通算拠出期間年数	8
通算拠出期間月数	10



60歳到達後も加入可能なプラン

通算拠出期間として算入可能な期間は、60歳超を含みます。
(通算加入者等期間と算入可能な期間が異なります。)

アップロードデータレイアウト(CSVファイル)



No.	データ項目	設 定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○
2	企業コード	半角数字 8桁	○
3	加入者番号	半角数字 10桁	※
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○
9	制度移換期間年数	半角数字 最大2桁	×
10	制度移換期間月数	半角数字 最大2桁	×
11	制度移換額総払込回数	半角数字 最大2桁	×
12	制度移換終了区分	半角数字 1桁	×
13	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	○
14	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	○
15	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	○
16	制度移換額	半角数字 最大15桁	○
17	通算拠出期間年数	半角数字 最大2桁	※
18	通算拠出期間月数	半角数字 最大2桁	※

《必須》各項目の設定条件を表示

○ : 必須 ※ : 条件によっては必須/任意 空白 : 任意 × : 不可
 条件の詳細は項目説明を参照

《設定》取扱い可能な文字を表示

半角数字 半角英数字 半角カナ
 取扱い可能な文字詳細は、10-1-1_入力可能な文字コードをご参照ください。



ご注意ください

WEB画面から入力する場合とファイルアップロードによる入力の場合は、取扱い可能な文字に違いがありますので、ご注意ください。

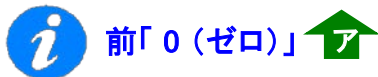
● データ項目の説明(CSVファイル)



No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○

NRKが採番したプランの番号(6桁)を設定します。前「0」付き、設定は必須です。

例: 001234



プラン番号の前には、必ず「0(ゼロ)」が必要です(前「ゼロ」)。
エクセルを使用する際に注意点がございますので、「2-1-1. データ入力、締め切り時間、処理単位・制御(1)データ入力、締め切り時間②NRKシステム(ホスト)へ送信するデータの作成」をご参照ください。

No.	データ項目	設定	必須
2	企業コード	半角数字 8桁	○

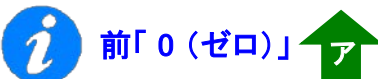
NRKが採番した企業のコード(8桁)を設定します。設定は必須です。

例: 20001234

No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

加入者等を特定するためにNRKが採番したコード(10桁)を前「0」付きで設定します。
加入者番号で加入者を特定する方法を採用されている場合は、設定は必須です。

例: 0012345678



加入者番号の前には、必ず「0(ゼロ)」が必要です(前「ゼロ」)。
エクセルを使用する際に注意点がございますので、「2-1-1. データ入力、締め切り時間、処理単位・制御(1)データ入力、締め切り時間②NRKシステム(ホスト)へ送信するデータの作成」をご参照ください。

次ページへ続く

● データ項目の説明(CSVファイル)



No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

前ページからの続き



ご注意ください



従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用している場合、ご注意ください。
加入者番号を設定された場合、加入者番号で加入者の特定した上で処理を行います
(加入者番号の設定はお勧めしません)。

例： 年金 太郎の従業員番号、氏名カナは正しいが、加入者番号が別人(確定 次郎)

年金太郎		確定次郎	
加入者番号	0001112228	加入者番号	0001112229
従業員番号	A01001	従業員番号	B01002
氏名カナ	ネキン タロウ	氏名カナ	カケイ ジロウ

《データの設定》

加入者番号	従業員番号	氏名カナ
0001112229	A01001	ネキン タロウ

└─間違えて確定 次郎の加入者番号を設定した

同一データ内で「加入者番号」と「従業員番号」
「氏名カナ」で特定する人物が異なる



①WEB事務システムチェック

アップロードファイルについて、WEB事務システム
での入力チェックで「エラー(送信可)」※となります。



②NRKへ送信

ホスト処理では、加入者番号が優先されますので以下
の通りの処理結果となります。

年金 太郎 : 処理しない

確定 次郎 : 処理する

※「エラー(送信可)」の詳細は、2-1-3(1)エラー発生時の対応をご参照ください。



:アップロード



:サポートシート

● データ項目の説明(CSVファイル)



No.	データ項目	設定	必須
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※

従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。
加入者を識別する企業の従業員番号を設定します。

例: W12345

No.	データ項目	設定	必須
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※

加入者の氏名カナを設定します。
従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。

例: ネンキン 知ウ

No.	データ項目	設定	必須
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○

資産管理機関へ制度移換金を入金する日(実際の入金日)を設定します。西暦8桁、設定は必須です。

例: 制度移換金の実際の入金日が2014年5月20日の場合

20140520

No.	データ項目	設定	必須
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○

制度移換の基準日を設定します。入金予定日と同じ日付も設定できます。
入金予定年月日より将来の日付は設定できません。西暦8桁、設定は必須です。

例: 制度移換金の基準日が2014年5月1日の場合

20140501

● データ項目の説明(CSVファイル)



No.	データ項目	設 定	必 須
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○

過去の積み立て分をDCへ移換する制度を設定します。以下のコードから該当する制度を選び、設定します。半角数字2桁、設定は必須です。

《設定するコード》

03 : 厚生年金基金

06 : 中小企業退職金共済

14 : 確定給付企業年金(基金型)

15 : 確定給付企業年金(規約型)

No.	データ項目	設 定	必 須
9	制度移換期間年数	半角数字 最大2桁	×
10	制度移換期間月数	半角数字 最大2桁	×
11	制度移換額総払込回数	半角数字 最大2桁	×
12	制度移換終了区分	半角数字 1桁	×

設定は不要です。

No.	データ項目	設 定	必 須
13	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	○

加入者の入社年月日を設定する場合はほとんどです。

ただし、移換元制度の給付算定上の起算日と入社年月日が異なる場合は、移換元制度の給付算定上の起算日を設定します。設定は必須です。

例1: 入社年月日が1975年4月1日、給付算定上の起算日も入社年月日と同じ1975年4月1日の場合

19750401

例2: 入社年月日が1975年2月1日、給付算定上の起算日が1975年10月1日の場合

19751001

● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目	設定	必須
14	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	○
15	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	○

入社年月日もしくは移換元制度の給付算定上の起算日から、DC加入日の前月までの期間を年数と月数に分けて設定します (DCに通算する加入者等期間になります)。設定は必須です。

60歳までの期間でDCに通算する加入者等期間を設定します。



入社年月日、給付算定上の起算日を期間計算の初月に含める、含めない

他の制度から過去の積み立て分を移換する場合、制度移換金とともに、当該他制度の加入期間についてもDCの加入期間に通算します。

入社年月日または移換元制度の起算日を算定の初月として含める、含めないなど、移換元制度の給付算定上の期間については、移換元制度の規約等でご確認ください。



複数の制度から制度移換がある場合

複数の制度から制度移換がある場合、重複する期間は合算しません。
詳細は「3-2-3. 他の退職金制度から資産を持込む手続き ご参考」をご参照ください。

例 移換元制度からDCへの通算する加入者等期間が7年10カ月の場合

移換通算加入者等期間年数	<input type="text" value="7"/>
移換通算加入者等期間月数	<input type="text" value="10"/>



60歳到達後も加入可能なプラン

通算加入者等期間として算入可能な期間は、60歳までの期間に限られます。

● データ項目の説明(CSVファイル)



No.	データ項目	設定	必須
16	制度移換額	半角数字 最大15桁	○

移換元制度から移換する加入者別の制度移換額を設定します。
1円以上円単位、半角数字 最大15桁で設定します。設定は必須です。

例： 移換元制度から125万円をDCへ入金する

1250000



ご注意ください

金額を設定する際に、「,(カンマ)」による桁区切りはしないでください。
システムが「,(カンマ)」をデータ項目の区切りとして判断し、エラーもしくは意図しない入力となります。

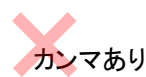
例：

300000



カンマなし

300,000



カンマあり

No.	データ項目	設定	必須
17	通算拠出期間年数	半角数字 最大2桁	※
18	通算拠出期間月数	半角数字 最大2桁	※

移換元制度の掛金拠出のあった期間を年数と月数に分けて設定します(DCに通算する拠出期間になります)。

① 60歳未満の加入者

設定は不要です。「設定なし」の場合、移換通算加入者等期間と同一と見做します。

② 60歳以上の加入者

設定は必須です。60歳超を含む期間(「60歳到達日の前日が属する月」の次月以降も含む期間)を設定します。

例： 移換元制度の掛金拠出のあった期間が8年10ヵ月の場合

通算拠出期間年数	8
通算拠出期間月数	10



60歳到達後も加入可能なプラン

通算拠出期間として算入可能な期間は、60歳超を含みます。
(通算加入者等期間と算入可能な期間が異なります。)

● CSVファイル



CSVファイルをサポートシートを使わず、企業で直接作成する時は、以下のルールで作成します。

CSVファイルの名称

ファイル名称は、半角英数字の任意で設定できます(※)。

(※) Windowsの制約により、パスとファイル名称のサイズを加えて、255バイトより大きくなりますと取り込みができません。

CSVファイルの構成

以下のルールでデータの設定を行います。

1行目	ファイル種別	"NRK_SUPPORT_20SEIDOIKAN"
2行目	データ項目名	"プラン番号","企業コード","加入者番号","従業員番号","氏名カナ","入金予定年月日","制度移換年月日","移換元制度区分","制度移換期間年数","制度移換期間月数","制度移換額総払込回数","制度移換終了区分","移換通算加入者等起点年月日","移換通算加入者等期間年数","移換通算加入者等期間月数","制度移換額","通算拠出期間年数","通算拠出期間月数"
3行目以降	データ内容	"003456","20001234","1234567891","","","20140525","20140525","03","","19860401","28","00","4560000","28","00"



データ項目の括り、区切り

データ項目はダブルクォート(")で括り、データ項目間はカンマ(,)で区切ります。

- ① "003456","20001234" ダブルクォートで括られており、カンマで区切られている
- ② 003456,20001234 ダブルクォートで括られていない
- ③ 003456 20001234 ダブルクォートで括られておらず、スペースで区切られている
- ④ "003456""20001234" ダブルクォートで括られてはいるが、カンマで区切られていない

※ ②、③、④のデータの設定では、アップロードされません。

● CSVファイル



《データ作成例》

加入者番号で作成した場合

```
"NRK_SUPPORT_20SEIDOIKAN"  
"プラン番号","企業コード","加入者番号","従業員番号","氏名カナ","入金予定年月日",...  
"003456","20001234","1234567891","","","20140525","20140525","03"","", "19860401","28","00",...  
"003456","20001234","1234567892","","","20140525","20140525","03"","", "20021001","11","06",...
```


● ご利用にあたって

- ◆ WEB事務システムからデータ送信するデータファイルとデータ項目の詳細について記載しています。
- ◆ 「アップロードデータレイアウト」、「データ項目の説明」および「CSVファイル」で構成されています。

アップロードデータレイアウト	データファイルのデータ項目名称、データの属性(例 半角数字 6桁)、データ設定が必須/任意等を記載しています。
データ項目の説明	データコードの意味、具体例、コード値を設定する際の留意点等を記載しています。
CSVファイル	企業でWEB事務システムに直接取り込むデータファイルを作成する際の作成ルールについて記載しています。

- ◆ 事務手続きの流れについては、本節では記載していません。
まずは事務手続きの流れをご理解の上、ご使用ください。事務手続きの流れに関わる記載箇所は、
《事務手続きについては、こちらをご参照ください》に記載しています。

《事務手続きについては、こちらをご参照ください》

- 3-2-3. 他の退職金制度から資産を持込む手続き(制度移換)
 - (3) 制度移換の登録(退職給与制度初回入金)
 - (5) 制度移換登録内容の訂正



: アップロード



: サポートシート

アップロードデータレイアウト



No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○
2	企業コード	半角数字 8桁	○
3	加入者番号	半角数字 10桁	※
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○
9	制度移換期間年数	半角数字 最大2桁	○
10	制度移換期間月数	半角数字 最大2桁	○
11	制度移換額総払込回数	半角数字 最大2桁	○
12	制度移換終了区分	半角数字 1桁	○
13	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	○
14	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	○
15	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	○
16	制度移換額	半角数字 最大15桁	○
17	通算拋出期間年数	半角数字 最大2桁	※
18	通算拋出期間月数	半角数字 最大2桁	※

《必須》各項目の設定条件を表示

○ : 必須 ※ : 条件によっては必須/任意 空白 : 任意 × : 不可
条件の詳細は項目説明を参照

《設定》取扱い可能な文字を表示

半角数字 半角英数字 半角カナ
取扱い可能な文字詳細は、10-1-1_入力可能な文字コードをご参照ください。



ご注意ください

WEB画面から入力する場合とファイルアップロードによる入力の場合は、取扱い可能な文字に違いがありますので、ご注意ください。

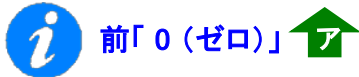
● データ項目の説明



No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角英数字 6桁	○

NRKが採番したプランの番号(6桁)を設定します。前「0」付き、設定は必須です。

例: 001234



前「0(ゼロ)」

プラン番号の前には、必ず「0(ゼロ)」が必要です(前「ゼロ」)。
エクセルを使用する際に注意点がございますので、「2-1-1. データ入力、締め切り時間、処理単位・制御(1)データ入力、締め切り時間②NRKシステム(ホスト)へ送信するデータの作成」をご参照ください。

No.	データ項目	設定	必須
2	企業コード	半角英数字 8桁	○

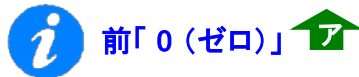
NRKが採番した企業のコード(8桁)を設定します。設定は必須です。

例: 20001234

No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角英数字 10桁	※

加入者等を特定するためにNRKが採番したコード(10桁)を前「0」付きで設定します。
加入者番号で加入者を特定する方法を採用されている場合は、設定は必須です。

例: 0012345678



前「0(ゼロ)」

加入者番号の前には、必ず「0(ゼロ)」が必要です(前「ゼロ」)。
エクセルを使用する際に注意点がございますので、「2-1-1. データ入力、締め切り時間、処理単位・制御(1)データ入力、締め切り時間②NRKシステム(ホスト)へ送信するデータの作成」をご参照ください。

次ページへ続く



: アップロード



: サポートシート

● データ項目の説明



No.	データ項目	設 定	必 須
3	加入者番号	半角英数字 10桁	※

前ページからの続き

**ご注意ください**

従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用している場合、ご注意ください。
加入者番号を設定された場合、加入者番号で加入者の特定した上で処理を行います
(加入者番号の設定はお勧めしません)。

例： 年金 太郎の従業員番号、氏名カナは正しいが、加入者番号が別人(確定 次郎)

年金太郎		確定次郎	
加入者番号	0001112228	加入者番号	0001112229
従業員番号	A01001	従業員番号	B01002
氏名カナ	ネンキン タロウ	氏名カナ	カクテイ ジロウ

《データの設定》

加入者番号	従業員番号	氏名カナ
0001112229	A01001	ネンキン タロウ

▶間違えて確定 次郎の加入者番号を設定した

同一データ内で「加入者番号」と「従業員番号」
「氏名カナ」で特定する人物が異なる



①WEB事務システムチェック

アップロードファイルについて、WEB事務システム
での入力チェックで「エラー(送信可)」※となります。



②NRKへ送信

ホスト処理では、加入者番号が優先されますので以下
の通りの処理結果となります。

年金 太郎 : 処理しない

確定 次郎 : 処理する

※「エラー(送信可)」の詳細は、2-1-3(1)エラー発生時の対応をご参照ください。

● データ項目の説明



No.	データ項目	設 定	必 須
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※

従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。
加入者を識別する企業の従業員番号を設定します。

例: W12345

No.	データ項目	設 定	必 須
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※

加入者の氏名カナを設定します。
従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。

例: ネキン タロウ

No.	データ項目	設 定	必 須
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○

資産管理機関へ初回の制度移換金を入金する日(実際の入金日)を設定します。西暦8桁、設定は必須です。

例: 制度移換金の実際の入金日が2014年5月20日の場合

20140520

No.	データ項目	設 定	必 須
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○

制度移換の基準日を設定します。入金予定年月日と同じ日付も設定できます。
入金予定年月日より将来の日付は設定できません。西暦8桁、設定は必須です。

例: 制度移換の基準日が2014年5月1日の場合

20140501



: アップロード



: サポートシート

● データ項目の説明



No.	データ項目	設 定	必 須
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○

13を設定します。設定は必須です。

《設定するコード》

13 : 退職給与制度

No.	データ項目	設 定	必 須
9	制度移換期間年数	半角数字 最大2桁	○
10	制度移換期間月数	半角数字 最大2桁	○

退職給与制度からの移換を分割で行う期間を設定します。設定は必須です。

例: 退職給与制度からの移換を8年に渡って分割で行う

制度移換期間年数	8
制度移換期間月数	0

No.	データ項目	設 定	必 須
11	制度移換額総払込回数	半角数字 最大2桁	○

分割初回の通知時に、制度移換金を分割する総回数を設定します。設定は必須です。

例: 退職給与制度からの移換を6年に渡って、1年に1回分割して払込みを行う。
払込みの総回数としては6回。

制度移換額総払込回数

No.	データ項目	設 定	必 須
12	制度移換終了区分	半角数字 1桁	○

分割移換の最終回、または退職等による残余分の一括入金の場合、「2」(移換終了)を設定します。
それ以外の場合は、「1」(移換中)を設定します。

《設定するコード》

1: 移換中

2: 移換終了

● データ項目の説明



No.	データ項目	設定	必須
13	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	○

加入者の入社年月日を設定する場合がほとんどです。
 ただし、移換元制度の給付算定上の起算日と入社年月日が異なる場合は、移換元制度の給付算定上の起算日を設定します。設定は必須です。

例1: 入社年月日が1975年4月1日、給付算定上の起算日も入社年月日と同じ1975年4月1日の場合

19750401

例2: 入社年月日が1975年2月1日、給付算定上の起算日が1975年10月1日の場合

19751001

No.	データ項目	設定	必須
14	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	○
15	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	○

入社年月日もしくは退職給与制度の給付算定上の起算日から、DC加入日の前月までの期間を年数と月数に分けて設定します(DCに通算する加入者等期間になります)。設定は必須です。

60歳までの期間でDCに通算する加入者等期間を設定します。



入社年月日、給付算定上の起算日を期間計算の初月に含める、含めない

退職給与制度の過去の積み立て分を移換する場合、制度移換金とともに、当該他制度の加入期間についてもDCの加入期間に組み入れます。

入社年月日または退職給与制度の起算日を算定の初月として含める、含めないなど、退職給与制度の給付算定上の期間について、ご確認ください。



複数の制度から制度移換がある場合

複数の制度から制度移換がある場合、重複する期間は合算しません。
 詳細は「3-2-3. 他の退職金制度から資産を持ち込む手続き ご参考」をご参照ください。

例: 退職給与制度からDCへ通算する加入者等期間が7年10ヵ月の場合

移換通算加入者等期間年数	7
移換通算加入者等期間月数	10

次ページへ続く



: アップロード



: サポートシート

● データ項目の説明



No.	データ項目	設 定	必 須
14	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	○
15	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	○

前ページからの続き



60歳到達後も加入可能なプラン

通算加入者等期間として算入可能な期間は、60歳までの期間に限られます。

No.	データ項目	設 定	必 須
16	制度移換額	半角数字 最大15桁	○

退職給与制度から移換する加入者別の今回分の制度移換額を設定します。
1円以上円単位、半角数字 最大15桁で設定します。設定は必須です。

≪No. 12 制度移換終了区分が「1」(移換中)(分割移換が今回以降も継続)≫

均等分割された各回の入金額のうち、1回分を設定します。

例: 総額100万円を年1回入金、分割期間4回でDCへ入金する。
初回入金額として25万円をDCへ入金する。

250000

≪No. 12 制度移換終了区分が「2」(移換終了)(退職等により初回で分割制度移換が終了)≫

制度移換金の全額を一括入金します。

例: 総額100万円を年1回入金、分割期間4回でDCへ移換する予定であったが、
退職等により残余分の全額100万円をDCへ入金することになった。

1000000

● データ項目の説明



No.	データ項目	設定	必須
17	通算拠出期間年数	半角数字 最大2桁	※
18	通算拠出期間月数	半角数字 最大2桁	※

移換元制度の掛金拠出のあった期間を年数と月数に分けて設定します(DCに通算する拠出期間になります)。

① 60歳未満の加入者

設定は不要です。「設定なし」の場合、移換通算加入者等期間と同一と見做します。

② 60歳以上の加入者

設定は必須です。60歳超を含む期間(「60歳到達日の前日が属する月」の次月以降も含む期間)を設定します。

例: 移換元制度の掛金拠出のあった期間が8年10ヵ月の場合

通算拠出期間年数	8
通算拠出期間月数	10



60歳到達後も加入可能なプラン

通算拠出期間として算入可能な期間は、60歳超を含みます。
(通算加入者等期間と算入可能な期間が異なります。)



: アップロード



: サポートシート

● CSVファイル



CSVファイルをサポートシートを使わず、企業で直接作成する時は、以下のルールで作成します。

CSVファイルの名称

ファイル名称は、半角英数字の任意で設定できます(※)。

(※) Windowsの制約により、パスとファイル名称のサイズを加えて、255バイトより大きくなりますと取り込みができません。

CSVファイルの構成

以下のルールでデータの設定を行います。

1行目	ファイル種別	"NRK_SUPPORT_20SEIDOIKAN"
2行目	データ項目名	"プラン番号","企業コード","加入者番号","従業員番号","氏名カナ","入金予定年月日","制度移換年月日","移換元制度区分","制度移換期間年数","制度移換期間月数","制度移換額総払込回数","制度移換終了区分","移換通算加入者等期間起点年月日","移換通算加入者等期間年数","移換通算加入者等期間月数","制度移換額","通算拠出期間年数","通算拠出期間月数"
3行目以降	データ内容	"003456","20001234","1234567891","","","20140525","20140525","13","08","00","08","1","19860401","28","00","256000","28","00"



データ項目の括り、区切り



データ項目はダブルクォート(")で括り、データ項目間はカンマ(,)で区切ります。

- ① "003456","20001234" ダブルクォートで括られており、カンマで区切られている
- ② 003456,20001234 ダブルクォートで括られていない
- ③ 003456 20001234 ダブルクォートで括られておらず、スペースで区切られている
- ④ "003456""20001234" ダブルクォートで括られてはいるが、カンマで区切られていない

※ ②、③、④のデータの設定では、アップロードされません。

● CSVファイル



≪データ作成例≫

加入者番号で作成した場合

```
"NRK_SUPPORT_20SEIDOIKAN"  
"プラン番号","企業コード","加入者番号","従業員番号","氏名カナ","入金予定年月日",...  
"003456","20001234","1234567891","","","20140525","20140525","13","08","00","08","1",...  
"003456","20001234","1234567892","","","20140525","20140525","13","08","00","08","2",...
```


● ご利用にあたって

- ◆ WEB事務システムからデータ送信するデータファイルとデータ項目の詳細について記載しています。
- ◆ 「アップロードデータレイアウト」、「データ項目の説明」および「CSVファイル」で構成されています。

アップロードデータレイアウト	データファイルのデータ項目名称、データの属性(例 半角数字 6桁)、データ設定が必須/任意等を記載しています。
データ項目の説明	データコードの意味、具体例、コード値を設定する際の留意点等を記載しています。
CSVファイル	企業でWEB事務システムに直接取り込むデータファイルを作成する際の作成ルールについて記載しています。

- ◆ 事務手続きの流れについては、本節では記載していません。
まずは事務手続きの流れをご理解の上、ご使用ください。事務手続きの流れに関わる記載箇所は、
《事務手続きについては、こちらをご参照ください》に記載しています。

《事務手続きについては、こちらをご参照ください》

- 3-2-3. 他の退職金制度から資産を持込む手続き(制度移換)
 - (4)制度移換の登録(退職給与制度2回目以降の入金)
 - (5)制度移換登録内容の訂正

アップロードデータレイアウト(サポートシート)

サ

No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○
2	企業コード	半角数字 8桁	○
3	加入者番号	半角数字 10桁	※
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○
9	制度移換終了区分	半角数字 1桁	○
10	制度移換額	半角数字 最大15桁	○

《必須》各項目の設定条件を表示

○ : 必須 ※ : 条件によっては必須/任意 空白 : 任意 × : 不可
 条件の詳細は項目説明を参照

《設定》取扱い可能な文字を表示

半角数字 半角英数字 半角カナ
 取扱い可能な文字詳細は、10-1-1_入力可能な文字コードをご参照ください。



ご注意ください

WEB画面から入力する場合とファイルアップロードによる入力の場合は、取扱い可能な文字に違いがありますので、ご注意ください。

● データ項目の説明（サポートシート）

サ

No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○

NRKが採番したプランの番号(6桁)を設定します。前「0」付き、設定は必須です。

例： 001234

No.	データ項目	設定	必須
2	企業コード	半角数字 8桁	○

NRKが採番した企業のコード(8桁)を設定します。設定は必須です。

例： 20001234

No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

加入者等を特定するためにNRKが採番したコード(10桁)を前「0」付きで設定します。
加入者番号で加入者を特定する方法を採用されている場合は、設定は必須です。

例： 0012345678

[次ページへ続く](#)

● データ項目の説明（サポートシート）

サ

No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

前ページからの続き



ご注意ください



従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用している場合、ご注意ください。
加入者番号を設定された場合、加入者番号で加入者の特定した上で処理を行います
(加入者番号の設定はお勧めしません)。

例： 年金 太郎の従業員番号、氏名カナは正しいが、加入者番号が別人(確定 次郎)

年金太郎		確定次郎	
加入者番号	0001112228	加入者番号	0001112229
従業員番号	A01001	従業員番号	B01002
氏名カナ	ネキン タロウ	氏名カナ	カケイ ジロウ

《データの設定》

加入者番号	従業員番号	氏名カナ
0001112229	A01001	ネキン タロウ

→間違えて確定 次郎の加入者番号を設定した

同一データ内で「加入者番号」と「従業員番号」
「氏名カナ」で特定する人物が異なる



①WEB事務システムチェック

アップロードファイルについて、WEB事務システム
での入力チェックで「エラー(送信可)」※となります。



②NRKへ送信

ホスト処理では、加入者番号が優先されますので
以下の通りの処理結果となります。

年金 太郎 : 処理しない

確定 次郎 : 処理する

※「エラー(送信可)」の詳細は、2-1-3(1)エラー発生時の対応をご参照ください。

● データ項目の説明（サポートシート）

サ

No.	データ項目	設 定	必 須
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※

従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。
加入者を識別する企業の従業員番号を設定します。

例： W12345

No.	データ項目	設 定	必 須
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※

加入者の氏名カナを設定します。
従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。

例： ネンキン タロウ

No.	データ項目	設 定	必 須
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○

今月分の制度移換金を資産管理機関へ入金する日(実際の入金日)を設定します。西暦8桁、設定は必須です。

例： 制度移換金の実際の入金日が2015年5月20日の場合

20150520

No.	データ項目	設 定	必 須
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○

分割初回の通知時に設定した制度移換年月日と同じ日を設定します。西暦8桁、設定は必須です。

例： 初回時に設定した制度移換年月日が2010年5月20日の場合

20100520

● データ項目の説明（サポートシート）

サ

No.	データ項目	設 定	必 須
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○

13を設定します。設定は必須です。

《設定するコード》

13 : 退職給与制度

No.	データ項目	設 定	必 須
9	制度移換終了区分	半角数字 1桁	○

分割移換の最終回、または退職等による残余分の一括入金の場合、「2」(移換終了)を設定します。それ以外の場合は、「1」(移換中)を設定します。

《設定するコード》

1: 移換中

2: 移換終了

No.	データ項目	設 定	必 須
10	制度移換額	半角数字 最大15桁	○

退職給与制度から移換する加入者別の今回分の制度移換額を設定します。1円以上円単位、半角数字 最大15桁で設定します。設定は必須です。

《No. 12 制度移換終了区分が「1」(移換中)(分割移換が今回以降も継続)》

均等分割された各回の入金額のうち、今回分を設定します。

例: 全額100万円を年1回入金、分割期間4回でDCへ入金する。
今回の入金額として25万円をDCへ入金する。

250000

《No. 12 制度移換終了区分が「2」(移換終了)(退職等により今回で分割制度移換が終了)》

残余分を一括入金します(今回分で制度移換額の残余分を入金する)。

例: 全額100万円を年1回入金、分割期間4回でDCへ移換中で入金が今回が3回目であった。
退職等により残余分の50万円をDCへまとめて入金することになった。

500000

アップロードデータレイアウト(CSVファイル)



No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○
2	企業コード	半角数字 8桁	○
3	加入者番号	半角数字 10桁	※
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○
9	制度移換期間年数	半角数字 最大2桁	×
10	制度移換期間月数	半角数字 最大2桁	×
11	制度移換額総払込回数	半角数字 最大2桁	×
12	制度移換終了区分	半角数字 1桁	○
13	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	×
14	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	×
15	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	×
16	制度移換額	半角数字 最大15桁	○
17	通算拠出期間年数	半角数字 最大2桁	×
18	通算拠出期間月数	半角数字 最大2桁	×

《必須》各項目の設定条件を表示

○ : 必須 ※ : 条件によっては必須/任意 空白 : 任意 × : 不可
条件の詳細は項目説明を参照

《設定》取扱い可能な文字を表示

半角数字 半角英数字 半角カナ
取扱い可能な文字詳細は、10-1-1_入力可能な文字コードをご参照ください。



ご注意ください

WEB画面から入力する場合とファイルアップロードによる入力の場合は、取扱い可能な文字に違いがありますので、ご注意ください。

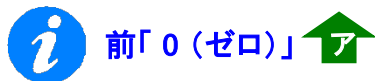
● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目	設定	必須
1	プラン番号	半角数字 6桁	○

NRKが採番したプランの番号(6桁)を設定します。前「0」付き、設定は必須です。

例： 001234



プラン番号の前には、必ず「0（ゼロ）」が必要です(前「ゼロ」)。
エクセルを使用する際に注意点がございましたので、「2-1-1. データ入力、締め切り時間、処理単位・制御(1)データ入力、締め切り時間②NRKシステム(ホスト)へ送信するデータの作成」をご参照ください。

No.	データ項目	設定	必須
2	企業コード	半角数字 8桁	○

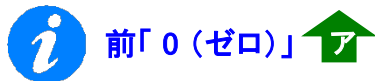
NRKが採番した企業のコード(8桁)を設定します。設定は必須です。

例： 20001234

No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

加入者等を特定するためにNRKが採番したコード(10桁)を前「0」付きで設定します。
加入者番号で加入者を特定する方法を採用されている場合は、設定は必須です。

例： 0012345678



加入者番号の前には、必ず「0（ゼロ）」が必要です(前「ゼロ」)。
エクセルを使用する際に注意点がございましたので、「2-1-1. データ入力、締め切り時間、処理単位・制御(1)データ入力、締め切り時間②NRKシステム(ホスト)へ送信するデータの作成」をご参照ください。

次ページへ続く

● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目	設定	必須
3	加入者番号	半角数字 10桁	※

前ページからの続き



ご注意ください



従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用している場合、ご注意ください。
加入者番号を設定された場合、加入者番号で加入者の特定した上で処理を行います
(加入者番号の設定はお勧めしません)。

例： 年金 太郎の従業員番号、氏名カナは正しいが、加入者番号が別人(確定 次郎)

年金太郎		確定次郎	
加入者番号	0001112228	加入者番号	0001112229
従業員番号	A01001	従業員番号	B01002
氏名カナ	ネキン タロウ	氏名カナ	カテイ ジロウ

《データの設定》

加入者番号	従業員番号	氏名カナ
0001112229	A01001	ネキン タロウ

→間違えて確定 次郎の加入者番号を設定した

同一データ内で「加入者番号」と「従業員番号」
「氏名カナ」で特定する人物が異なる



①WEB事務システムチェック

アップロードファイルについて、WEB事務システム
での入力チェックで「**エラー(送信可)**」※となります。



②NRKへ送信

ホスト処理では、加入者番号が優先されますので
以下の通りの処理結果となります。

年金 太郎 : 処理しない

確定 次郎 : 処理する

※「エラー(送信可)」の詳細は、2-1-3(1)エラー発生時の対応をご参照ください。



:アップロード



:サポートシート

● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目	設 定	必 須
4	従業員番号	半角英数字 最大10桁	※

従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。
加入者を識別する企業の従業員番号を設定します。

例： W12345

No.	データ項目	設 定	必 須
5	氏名カナ	半角カナ 最大25文字	※

加入者の氏名カナを設定します。
従業員番号、氏名カナで加入者を特定する方法を採用されている場合、設定は必須です。

例： ネンキン タロウ

No.	データ項目	設 定	必 須
6	入金予定年月日	半角数字 8桁	○

今回分の制度移換金を資産管理機関へ入金する日(実際の入金日)を設定します。

例： 制度移換金の実際の入金日が2014年5月20日の場合

20140520

No.	データ項目	設 定	必 須
7	制度移換年月日	半角数字 8桁	○

分割初回の通知時に設定した制度移換年月日と同じ日を設定します。西暦8桁、設定は必須です。

例： 初回時に設定した制度移換年月日が、2010年5月20日の場合

20100520

● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目	設 定	必 須
8	移換元制度区分	半角数字 2桁	○

13を設定します。設定は必須です。

《設定するコード》

13：退職給与制度

No.	データ項目	設 定	必 須
9	制度移換期間年数	半角数字 最大2桁	×
10	制度移換期間月数	半角数字 最大2桁	×
11	制度移換額総払込回数	半角数字 最大2桁	×

「設定なし」です。

No.	データ項目	設 定	必 須
12	制度移換終了区分	半角数字 1桁	○

分割移換の最終回、または退職等による残余分の一括入金の場合、「2」(移換終了)を設定します。
それ以外の場合は、「1」(移換中)を設定します。

《設定するコード》

1: 移換中

2: 移換終了

No.	データ項目	設 定	必 須
13	移換通算加入者等期間起点年月日	半角数字 8桁	×
14	移換通算加入者等期間年数	半角数字 最大2桁	×
15	移換通算加入者等期間月数	半角数字 最大2桁	×

設定は不要です。

● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目	設 定	必 須
16	制度移換額	半角数字 最大15桁	○

退職給与制度から移換する加入者別の今回分の制度移換額を設定します。
1円以上円単位、半角数字 最大15桁で設定します。設定は必須です。

《No. 12 制度移換終了区分が「1」(移換中)(分割移換が今回以降も継続)》

均等分割された各回の入金額のうち、今回分を設定します。

例： 全額100万円を年1回入金、分割期間4回でDCへ入金する。
今回の入金額として25万円をDCへ入金する。

250000

《No. 12 制度移換終了区分が「2」(移換終了)(退職等により今回で分割制度移換が終了)》

残余分を一括入金します(今回分で制度移換額の残余分を入金する)。

例： 全額100万円を年1回入金、分割期間4回でDCへ移換中で入金が今回が3回目であった。
退職等により残余分の50万円をDCへまとめて入金することになった。

500000



ご注意ください 

金額を設定する際に、「,(カンマ)」による桁区切りはしないでください。
システムが「,(カンマ)」をデータ項目の区切りとして判断し、エラーまたは意図しない入力となります。

例：

300000



カンマなし

300,000



カンマあり

No.	データ項目	設 定	必 須
17	通算拠出期間年数	半角数字 最大2桁	×
18	通算拠出期間月数	半角数字 最大2桁	×

「設定なし」です

● データ項目の説明(CSVファイル)



CSVファイルをサポートシートを使わず、企業で直接作成する時は、以下のルールで作成します。

CSVファイルの名称

ファイル名称は、半角英数字の任意で設定できます(※)。

(※) Windowsの制約により、パスとファイル名称のサイズを加えて、255バイトより大きくなりますと取り込みができません。

CSVファイルの構成

以下のルールでデータの設定を行います。

1行目	ファイル種別	"NRK_SUPPORT_20SEIDOIKAN"
2行目	データ項目名	"プラン番号","企業コード","加入者番号","従業員番号","氏名カナ","入金予定年月日","制度移換年月日","移換元制度区分","制度移換期間年数","制度移換期間月数","制度移換額総払込回数","制度移換終了区分","移換通算加入者等期間起点年月日","移換通算加入者等期間年数","移換通算加入者等期間月数","制度移換額","通算拠出期間年数","通算拠出期間月数"
3行目以降	データ内容	"003456","20001234","1234567891","","","20150520","20100520","13"...."1".... "78000".,,



データ項目の括り、区切り



データ項目はダブルクォート(")で括り、データ項目間はカンマ(,)で区切ります。

- ① "003456","20001234" ダブルクォートで括られており、カンマで区切られている
- ② 003456,20001234 ダブルクォートで括られていない
- ③ 003456 20001234 ダブルクォートで括られておらず、スペースで区切られている
- ④ "003456""20001234" ダブルクォートで括られてはいるが、カンマで区切られていない

※ ②、③、④のデータの設定では、アップロードされません。

● CSVファイル



《データ作成例》

加入者番号で作成した場合

```
"NRK_SUPPORT_20SEIDOIKAN"  
"プラン番号","企業コード","加入者番号","従業員番号","氏名カナ","入金予定年月日",...  
"003456","20001234","1234567891","","","20150520","20100520","13","1","78000",,  
"003456","20001234","1234567892","","","20150520","20100520","13","2","500000",,
```